

教

第1回 テーマ

ねやがわで育を

小学生の放課後の居場所

岡 青少年課

市教育委員会は、未来の宝である子どもたちが夢と希望を持って力強く歩みを進めることができるよう、教育の更なる充実を図っています。多くの人に「ねやがわで教育を」と思ってもらえるよう、いろいろな取り組みをシリーズで紹介します。

紹介するのは、
青少年課長
赤堀 慎さん

いろいろな
疑問に答えます！



娘が小学校に上がるんやけど、放課後に安心して子どもを預けられるところはないかなあ…。



小学校ごとに「留守家庭児童会」があります！

留守家庭児童会では、就労により昼間に保護者が家にはいない小学生に、適切な遊びや生活の場を提供しています。

市では、3年前の法改正に伴って、これまで主に対象でなかった高学年の受け入れ、施設整備などを計画的に実施して、今では、小学校1年生～6年生の2,135人（平成29年5月1日現在）が留守家庭児童会で放課後を過ごしています。待機児童もゼロなんです。



保育所より開所時間が短くて聞いたら、仕事続けられるか不安やわあ…。



午後7時まで預けられるので安心です！

共働き家庭の仕事と育児の両立が難しくなる「小1の壁」を乗り越えてもらうため、市では、開所時間を午後6時30分までから午後7時までに延長し、さらに来年度からは土曜日の開所も目指しています。



親が働いている子どもも利用できへんの？



放課後子供教室を開催しています！

国では、全ての児童が安全・安心に過ごせる放課後の居場所を確保するため、「放課後子ども総合プラン」を推進しています。そこで市でも、放課後の校庭開放を始め、学習や文化・スポーツなどに取り組める「放課後子供教室」を学校・地域の協力のもと、実施しています。

